

株式会社古賀機械製作所

IoT・AI

ロボット・自動化・省力化

PR
ポイント

現場の“困った”を解決します！

様々な生産設備の自動化・省人化機械の設計及び製作を行っております。お客さまそれぞれのニーズに合わせて最適な装置や設備をオーダーメイドでご提案いたします。

社長からのメッセージ 代表取締役社長 古賀 弘司



IoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）、ロボットを活用した産業革新の動きが広がりを見せ、多品種生産やスマート工場の実現に不可欠な存在となっています。弊社では、先進技術の活用に取り組み、ロボットシステムインテグレータ（ロボットSIer）として、これまで培ってきた技術とノウハウを結集し、お客様の生産性や付加価値の向上に寄与したいと考えております。

基本情報

企業概要 専用機、省力化装置、NC装置等の設計・製作

製品情報

プレス金型内タップ装置、トムソンプレス、シュリンクフィルム装着機、アキュムレータ自動溶接機、バルブ配管等リークテスト装置、カード製造用フィルム積層装置、金属加工用穴開機・タッピング機・カシメ機、プレス搬送ロボット、ゴムパイプカット機キリマクリ、多軸ロボット供給装置、NC旋盤用ワーク着脱用ロボット化装置、バルブ用トルク締め機、パイプサーボベンダー、特殊洗浄機、パイプバリ取り機

設立年 2000年9月1日 **資本金** 1,000万円 **従業員** 31人

連絡先

〒587-0061
大阪府堺市美原区今井 88-1
Tel 072-289-7207 Fax 072-289-8057
URL <https://kogakikai.co.jp/>

導入事例①

バラ積みワーク取出し・投入ロボット

対象ワーク 金属加工部品、その他

概要 金属部品、プラスチック成型品等の集荷・パレタイズ及び移載を自動化
導入のポイント

パレット内にバラ積みされたワークの位置及び形状をカメラで見ながら3次元画像処理を行い、多軸ロボットでの確実なピック&プレイスが可能になりました。また多品種ワークの搬送自動化も対応可能になりました。



導入事例②

プレス用多軸ロボ 搬送システム

対象ワーク 金属加工部品、プラスチック成型品等、その他

概要 多軸ロボットによる取出、プレスへ供給、次工程への搬送を自動化



導入のポイント

ロボットラインにすることで無人での生産を可能にしました。

積込みマガジンテーブルからblank材を多軸ロボットが取出しプレスへ供給、プレス後もロボットがワークを次工程へ搬送します。